

6. 外 部 資 金

○看護学専攻

氏名・職	外 部 資 金 提 供 元	研 究 題 目
中島久良・教授	厚生労働省	骨盤内リンパ節廓清術後の下肢浮腫改善手術の開発と確立
中島久良・教授	(財)放射線影響研究所	(財)放射線影響研究所調査研究事業
濱野香苗・教授	日本学術振興会	基盤研究(C) 離島在住高齢者のサポートシステムへの介護保険の影響に関する研究
白井キミカ・教授	日本学術振興会	基盤研究(B) 重度認知症高齢者の感情反応と行動を手がかりにした基本的生活支援技術の開発
徳永瑞子・教授	日本学術振興会	基盤研究(B) エイズ遺児のケアに関するソーシャルネットワークと公的セクターの役割に関する研究
徳永瑞子・教授	文部科学省	萌芽研究 中央アフリカ共和国における15歳から18歳男女の性行動と性知識の実態調査
宮原春美・助教授	長崎県小児保健協会 実践活動助成金	発達障害児のためのピアエデュケーションプログラムの開発と実践
岡田純也・講師	文部科学省	若手研究(B) 大腿骨頸部骨折の家族に対するガイドラインの作成に関する研究
野村亜由美・助手	日本学術振興会	基盤研究(C) スリランカにおける津波被災後の心的外傷後ストレス障害と認知症の関連要因
野村亜由美・助手	日本学術振興会	基盤研究(C) 「離島発世界＝NAGASAKI STANDARD」の医学教育・情報発信
野村亜由美・助手	国立民族学博物館	グローバル化がもたらす保健システムの変貌(分担)
野村亜由美・助手	平成17年度長崎看護学同窓会看護教育100年記念看護研究奨励金	長崎県五島地区で暮らすキリスト教徒の遺族の悲嘆に関する研究(代表)
荒木美幸・助手	文部科学省	若手研究(B) 超音波診断装置を活用した母親準備教育プログラムの確立に向けて

○理学療法学専攻

氏名・職	外 部 資 金 提 供 元	研 究 題 目
千住秀明・教授	独立行政法人 環境再生保全機構委託業務	慢性閉塞性肺疾患の早期診断、早期治療を目的とした地域連帯の進め方に関する研究
松坂誠應・教授	厚生労働省	老人保健事業推進費等補助金(分担) 地域におけるリハビリテーションの実態とリハビリテーション手法・評価方法及び提供体制に関する研究

氏名・職	外部資金提供元	研究題目
松坂誠應・教授	長崎県	高次脳機能障害者支援対策検討事業
松坂誠應・教授	厚生労働省	高次脳機能障害支援ネットワーク(分担)
折口智樹・助教授	日本学術振興会	基盤研究(C) 廃用性萎縮筋における免疫生化学的变化の解析およびリハビリテーションの影響
中原和美・助手	財団法人三井住友海上福祉財団	介護保険対象者への30秒椅子立ち上がりテストの基準値の作成について

○作業療法学専攻

氏名・職	外部資金提供元	研究題目
太田保之・教授	日本学術振興会	基盤研究(C) 過重労働によるメンタルヘルス不調のリスク要因とプロテクティブ要因の拮抗作用分析
太田保之・教授	長崎県	原爆被爆者に対する心の健康教育に関する研究及び資料編集
太田保之・教授	長崎県	長崎県高齢被爆者安心サポート事業に関する研究・分析
吉村俊朗・教授	日本学術振興会	基盤研究(C) 抗アセチルコリンレセプター抗体陰性の全身型筋無力症患者の病態
吉村俊朗・教授	厚生労働省	厚生労働省科学研究費補助金(分担) カネミ油症検診者の末梢神経、筋の変化および・糖尿病の合併について
吉村俊朗・教授	株式会社 山一	新温熱材ノボスを使用したホットパック
菊池泰樹・助教授	厚生労働省	精神・神経疾患研究受託費(分担) 筋ジストロフィー治療のエビデンス構築に関する臨床研究
田中悟郎・助教授	(社)日本作業療法士協会	精神障害者に対する作業療法の効果に関する研究
村田 潤・助教授	文部科学省	若手研究(B) 交感神経性手指循環調節機能を指標とした手指感覚トレーニングの客観的評価法の確立
岩永竜一郎・助教授	文部科学省	若手研究(B) 教育・臨床現場における脳科学の視点による広汎性発達障害児の早期発見方法の開発
稲富宏之・助手	文部科学省	若手研究(B) 精神科リハビリテーションからみた初発統合失調症患者の25年転帰
田平隆行・助手	文部科学省	若手研究(B) ミラーボックスを用いた神経リハビリテーションに関する研究